

暑い夏、いかがお過ごしでしたか？

## ◇猛暑とたたかいました◇

中学校生活、初めての夏休みはいかがでしたか？昨年までとは全く違った過ごし方になった人がほとんどだったと思います。小学校の時よりもプール教室への参加者が少なく（部活に参加しているため）、ほぼ貸切状態で泳いでいました。このようにほとんどの生徒が部活をすることで、時間の使い方が大幅に変わったのだと思います。中には家族旅行の予定を部活と調整し頑張った人もいました。このように『みんなの楽しみは部活にあり』ということで、猛暑にも負けず毎日とても熱心に参加していたのが印象的でした。なにしろ、気温は35度を超え、地面は40度を遙かに上回る中のランニングやトレーニング。いつも熱中症の心配をしていましたが、大事にいたることがなく良かったなと思います。この夏休みは猛暑と戦うことができ、みんなの体力も気力も鍛えられたのではないのでしょうか。

この成果を良い形で日常生活の中でも発揮していくのが、二学期の課題です。

## ◇宿題は量も質も高めたい◇

「中学校の夏の宿題は大変だから、計画的に進めるようにしなさい」と言い続けました。その甲斐あってか、宿題達成率は予想以上でした。少しのやり残しはあったものの、放課後に残ってなんとか終わらせるように努力をしているところです。この姿勢は前向きで立派だなあと思っています。是非こういういいところは持ち続けて下さい。

そして、国教英社の4教科については宿題の確認テストを実施しましたが、なんだか「本当に宿題をちゃんとやったのか？」と問いただきたくなるような結果に・・・まさに宿題（勉強）をやったとしても、中身が実力となって自分の身についているか、ということなんです。時間をかけて量をこなしたら、やはり力となって身につけておかないともったいない気がします。ですから量と質、両方を高めることが次のステップです。それを目指せる勉強法を身につけていきましょう。

工夫① 英単語やなかなかわえられない漢字を新聞紙などに大きく書き新聞の目立つ場所に掲示する。

工夫② 数学の問題で、間違った箇所を詳しくチェックして、何度もトライしてみる

工夫③ 確認テストと同じ問題に挑戦して、100点とれるまで粘る。

工夫④ 特別にノートを作り、苦手問題ばかりを集めていつでも復習できるようにする。

◎まだまだいろいろな工夫の仕方があると思います。自分に合った勉強の工夫を探し続けることが大切です。努力あるのみ！！

## ◇暑くても地域清掃◇

二学期が始まってすぐの行事が「地域清掃」です。何もこの暑いのに、と思うのですが、以前から瑞江中では「夏でも地域のために頑張る」精神で取り組むことにしています。地域ごとに分担区域へ行き、たばこの吸い殻、花火の残骸、スナック菓子の空き袋、空き缶など「自分で持ち帰ってほしいなあ」と思うような物ばかりを見つけました。自分の毎日の通学路や遊び場所がこんな風に汚れて、ゴミ置き場にされるのがいやだと思いませんか。このような機会に自分はどうしていたかという振り返りをしてほしいのです。

放課後は有志により、壁のいたずらがきを消すというボランティア活動も行われました。ペンキできれいになっていく様子は心も洗われていくような楽しい活動になったようです。

やはり汚いよりきれいな環境で生活していることの気持ちよさ、汚れていたところがきれいになる喜び、それには厳しい天候の下で頑張った活動だからこそ、「やった！！」「きれいになった！！」という、より大きな喜びに結びついていったのではないかと思います。本当にお疲れ様でした。またお手伝いに参加して下さった多くの保護者の方にもご協力を感謝申し上げます。ありがとうございました。



### お知らせ

○来週6日(月)の1校時、二回目の国語漢字小テストが行われます。先日の確認テストと出題内容は全く同じなので、全員が100点を取れるように家庭学習をして下さい。気合いを入れて頑張ろう！ここで頑張ることができなければ恥ずかしいですね。